

東京都 HIV 透析ネットワーク登録の広報に関するお願い

東京都区部災害時透析医療ネットワーク 代表世話人 酒井謙先生、菊地勘先生 御侍史
三多摩腎疾患治療医会 理事長 要 伸也先生 御侍史

HIV 感染患者が滞りなく維持透析が受けられるための協議会としての役割を果たすために、東京都透析医会が事業の一環として、厚生労働行政推進調査事業「HIV 感染症の医療体制の整備に関する研究班」と共同で東京都 HIV 透析ネットワークプロジェクト（国立国際医療研究センター日ノ下文彦委員長）を設置しました。このプロジェクトの基本は、HIV 感染患者さんの透析を行ってくださる御施設を多数募集し、東京都 HIV 透析ネットワークを構築することです。ご登録いただいた御施設のリストを作成して東京都 HIV 透析ネットワークプロジェクト事務局が非公開で保管し、その地域で透析が必要な HIV 感染患者さんが生じた場合に、東京都 HIV 透析ネットワーク事務局が透析の受け入れ先をご相談させていただきます。8月26日現在、74施設の登録がありますが、都内でも地域によって登録の充足にばらつきがあり、まだ登録施設が少ない状態です。HIV 感染症の基礎知識や感染予防についての知識向上のため、必要に応じて各施設に出向いて行う無料の HIV/AIDS 出張研修も検討しています。

ついては、誠に恐縮ですがまだ登録されていない御施設様に登録して頂くようご案内して頂けると幸いです。登録の際は下記 URL をご覧になると簡単にできる仕組みになっておりますので、是非ご検討をお願い申し上げます。

<https://tokyo-touseki-ikai.com/hivnet>

末筆ながら、まだまだ残暑厳しき折、くれぐれもご自愛下さいますよう心よりお祈り申し上げます。

令和 2 年 9 月 7 日

東京都透析医会会長
安藤 亮一

東京都 HIV 透析ネットワークプロジェクト委員長
厚労省 HIV 感染症の医療体制の整備に関する研究班
日ノ下 文彦